

もっと現場を知る！職員短期派遣研修報告書

所属名	西部県民センター	氏名	渡部景子
派遣先 団体名	大田市立中央公民館		

① 研修の日時

- 7月 8日(水) 14:00～15:00 打合せ
 8月 2日(日) 13:00～21:30 大田JOいんつ♪「天領さんお化け屋敷」
 8月 9日(日) 8:00～13:00 親子自然たんけん隊「川遊びっておもしろいな！」
 8月22日(土) 8:00～12:00 親子自然たんけん隊「昔のおもちゃを作って遊ぼう！」
 9月13日(日) 8:30～12:30 親子自然たんけん隊「さあ海たんけんに出かけよう！」
 9月20日(日) 13:00～17:00 大田JOいんつ♪「住みたい町づくりのトーク会」
 10月25日(日) 8:30～12:30 親子自然たんけん隊「ホクホク焼き芋おいしいな！」

② 研修の内容

大田市立中央公民館「親子自然たんけん隊」と「大田JOいんつ♪」の、活動ボランティアスタッフ業務。イベント当日の補助等。

「親子自然たんけん隊」とは

大田市立中央公民館が主催する、小学生親子を対象とした環境学習事業。平成27年度は全6回、自然探検の「達人」の渡辺康治さん、中村唯史さん(島根県立三瓶自然館サヒメル)を講師に迎え開催。また、大田JOいんつ♪からもボランティアスタッフが参加。

「大田JOいんつ♪」とは

大田市内の中高生地域活動グループ。平成25年10月に、中央公民館の「大田ジュニアまちおこし隊」を中心に結成し、様々な地域活動や公民館活動のボランティアを行う。

島根県「子ども地域活動モデルづくり事業」平成25～26年度モデル団体。

- 8月2日(日) 13:00～21:30 大田JOいんつ♪「天領さんお化け屋敷」での買い物づくり



第35回天領さんにおいて、大田JOいんつ♪が島根大田青年会議所から委託を受け、大田市民センター4階を会場に「お化け屋敷」を開催しました。お化け屋敷のほか、

1階入り口で綿飴販売も行っていました。お化け屋敷も綿飴も、開催時間終了まで多くの親子連れが訪れ、祭りの賑わいづくりに地域の中高生が貢献している様子を見ることができました。

研修内容は、当日イベントスタッフ(中高生)の保護者の方と賄いづくり。カレーライスとサラダの献立で、約30名分準備しました。

● 8月9日(日) 8:00~13:00 親子自然たんけん隊「川遊びっておもしろいな！」運営ボランティア



浅原自治会館に集合し、近くの静間川で親子自然体験イベントが開催されました。川と自然の達人の指導の下、多くの親子連れが自然体験をしました。

駐車場や着替え場所など、地域住民の方の協力を得ながら、開催されています。

岩場の危険個所の確認や、ライフジャケット着用、水分補給など、安全や健康面に配慮しながら、川遊びを通じて三瓶山麓の自然について学習が行われました。

地元の食生活改善推進員さんたち協力のもと、達人が組んだ竹樋を使用した素麺流しがあり、自然の中で小さな子どもから大人まで楽しんでいました。

● 8月22日(土) 8:00~12:00 親子自然たんけん隊「昔のおもちゃを作って遊ぼう！」運営ボランティア



達人の渡辺康治さんを講師に迎え、大田市民センター会議室で風車を製作。

昔は身近な材料を使い、自分でおもちゃを作っていたのを、今の子どもに体験してもらおうという回でした。

参加者は少人数でしたが、丁寧な指導で、子どもたちも楽しく製作していました。

おもちゃ(風車)作りを通して、のこぎりや千枚通しなどの使用も経験。危険な刃物を扱う方法を学習しました。

個人ごとに工夫を凝らしたり、変わった形に挑戦してみたり、子どもたちの想像力や独創性にも感心させられました。

- 9月13日（日） 8:30～12:30 親子自然たんけん隊「さあ海たんけんに出かけよう！」運営ボランティア



晴天の五十猛漁港で、たくさんの親子がアジゴ釣り体験をしました。

当日の早朝には、湾の中にイルカが出没しており、釣果が心配されましたが、10時頃から次々と魚が釣りあげられました。達人の渡辺さん制作の、竹の釣竿を使用。

アジゴに限らず、豊富な種類の魚が釣れ、中にはフグも（フグは写真撮影後リリースしました）。達人の中村さんから、魚の食事時間と釣果の関係を教わりました。

釣れた魚は、地元の食生活改善推進員さんたちの協力で、味噌汁にいただきました。

最後に漁港へのお礼に清掃をしてから解散しました。

- 9月20日（日）13:00～17:00 大田JOいんつ♪「住みたい町づくりのトーク会」運営ボランティア



大田市民センター4階で、若者のアイデアをまちづくりに活かすという目的で、トーク会が開催されました。

最初に、講師の岩本悠島根県教育魅力化特命官から、隠岐島前高校の魅力化事業の取組に基づいた講演があり、参加者全員が自分の夢を考え、語り合いました。

講演後、岩本特命官のコーディネートにより、『自分（みんな）の夢・地域（おおだ）の未来』をテーマにトーク会が行われました。

大田JOいんつ♪のほか、地元出身の大学生、商工会議所青年部や青年会議所からメンバー参加があり、会場の全員も参加できる雰囲気で行われました。

トーク会では、「地域活動を始めたきっかけ」「大田の惜しいところ」「地域活動に参加しやすくするには」などの切り口から様々な話が出てきました。

年代が異なっても、地元・大田に対する愛着や貢献意識は皆さん高く、地域の未来に向けて改めて意識づけがされた、有意義な機会になったと感じました。

- 10月25日（日） 8:30～12:30 親子自然たんけん隊「ホクホク焼き芋おいしいな！」運営ボランティア



浅原自治会館横の土地で、サツマイモと落花生の収穫をしました。

この回は今年度の親子自然たんけん隊最終回。

たくさんの親子が参加するとともに、大田出身の大学生が3人ボランティアスタッフとして手伝いに来ていました。

まずは落花生、その後「芋代官」で地域になじみの深いサツマイモを、親子で掘り起こしていました。そして、予め達人が用意した焚火で焼き芋や焼き落花生を楽しみました。

焼き芋の後は、自然観察に周辺散策。最後に、今回最終回ということで、子どもたちが団員手帳をもとに振り返りを行いました。

大量に収穫されたサツマイモは、参加者が持ち帰ったほか、12月6日開催の「いも博」で大田JOいんつ♪により販売され、大好評でした(右写真)。



③ 研修の感想

(研修の全般的な感想、各団体での活動の意義や協働に対する感想(研修前後における意識の変化)等について記入してください。)

大田市立中央公民館の子どもに関する事業のお手伝いで参加しました。

親子自然たんけん隊、大田JOいんつ♪ともに、中央公民館と地域の方々が協力してスムーズに運営をされており、協力体制の構築や段取りの重要性について、勉強させていただきました。

親子自然たんけん隊でのしっかりとした事前準備、大田JOいんつ♪メンバーの地域貢献意識、地域出身の大学生のボランティア参加には、特に感銘を受けました。

そして、どちらの活動も参加者全員が楽しそうだったのは、中央公民館の皆様が、これらの地域活動に熱意をもって取り組まれているからこそだと思います。

中央公民館の皆様、親子自然たんけん隊の達人おふたり、ボランティアスタッフの皆様、大変お世話になりました。

研修で教えていただいたことを、今後の業務に活かしていきたいと思えます。

④ その他特記事項

(※今後の研修実施に当たっての改善点、留意しておくべきことなどがあれば記入してください。)

(注1)研修日時・内容等がわかる資料があれば、添付してください。

(注2)報告書は、平成28年1月31日までに人事課あてにメールで提出してください。